

視覚誘発電位（VEP : Visual Evoked Potential）

点滅する光や反転する白黒格子模様により視覚野を刺激することで得られる反応を見ます。当検査室では2種類の検査を行っております。

1. フラッシュ VEP (f-VEP)

検査に協力が得られにくい方（乳幼児、意識障害など）や視力障害が強い方の視機能の評価ができます。

検査方法

頭部に電極を装着し、キセノンランプから点滅する光を見てもらいます。
はじめに両目で行いますが、可能であれば片目ずつでも検査していきます。

検査時の注意点・お願い…

- 検査は覚醒状態で行います。検査中に眠ってしまうと正しい結果が得られないのでご注意ください。

検査時間

約 30 分

2. パターンリバーサル VEP (p-VEP)

正常値のばらつきが小さく、視覚伝導路の機能評価に利用されます。

検査方法

頭部に電極を装着した状態で、白黒の格子模様が表示されるモニター画面を凝視してもらい、それに対する反応を片目ずつ記録します。

検査時の注意点・お願い…

- ✚ 検査は覚醒状態で行います。検査中に眠ってしまうと正しい結果が得られないのでご注意ください。
- ✚ 眼鏡やコンタクトレンズを使用している方は検査をする際、必ず持参してください。

検査時間

約 2 時間